

令和5年度

下水道民間研修 参加募集案内

【リニューアル】オンライン研修

(施工コース)

土木・建築



地方共同法人 日本下水道事業団 研修センター

オンライン研修

下水道施設建設工事の品質向上に役立つ

処理場施設等(土木)の施工管理の実務

全国土木施工管理技士会連合会 継続教育「CPDS」プログラム認定

1. 研修対象者

①JSの土木建築工事を受注している建設会社等で、現場代理人、監理技術者、主任技術者等(以下『監理技術者等』という。)をお務めの方もしくはその予定の方。
②現在、JSに登録されている土木建築工事の登録建設会社において、監理技術者等の資格をお持ちの方。
2. 研修目標

本研修では、実績等に基づくJS独自のノウハウを提供することにより、良質な出来形及び施工管理に努め、質の高い工事目的物の完成を目指した施工管理技術を短期間で習得することを目的とする。
3. 研修内容

受注者に求められる工事目的物の品質、性能の向上はもちろんのこと、施工計画書及び工事完成図書作成並びに施工管理写真の撮影及び編集等、広く細部に渡り技術知識等を習得するため、JSが独自に策定している仕様書及び施工指針等の内容及び改訂のポイント等について説明する。
更に、それらに基づく出来形管理、品質管理、安全管理、写真管理、段階確認の方法等について、不具合等の事例を踏まえた良質な施工例並びに完成検査等の指摘を踏まえた重点課題等についてわかりやすく解説する。
4. 実施時期

1日目:令和5年11月7日(火)、2日目:11月10日(金)
※2日間の研修ですが、連日の受講にならないようにしました
5. 研修形態

オンライン(zoom)で2日間行い、現場業務のため集合研修に参加しにくい方が参加しやすい形態としています。事前にzoomによる接続試験を行います。詳細は、参加者へ後日通知します。
6. 受講料

66,000円
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
7. 申込み期限

令和5年10月18日(水)
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただける場合があります。まずは、下記問い合わせ先までご相談ください。
8. 修了書

効果測定を合格した方に、後日「修了書」と全国土木施工管理技士連合会継続教育プログラム(CPDS)受講証明書を交付します。
効果測定不合格者にはレポート提出を求め、再判定を行います。
9. 研修の特典

①研修修了者は「日本下水道事業団の参加資格申請書の技術者経歴書」に本研修を修了した旨を明記することが可能となります。
②工事施工年度もしくは契約年度前1年以内に、本研修を受講した者が現場代理人又は監理技術者として選任され、所定の要件を満足した場合、工事成績評定点の加点要素となります。

10. カリキュラム

研修日	講義時間	教科名	内容
1日目	10:00 ~ 10:15	オリエンテーション	連絡事項
	10:20 ~ 12:30	<ul style="list-style-type: none"> ・JSの契約図書及び各種様式 ・出来形及び品質管理の方針 ・一般仕様書の主な改定事項 ・防災計画の策定 ・事故時の対応及び事例紹介 	契約図書の確認、各種提出書類の解説 及び契約方式による施工管理方法の解説 品確法、JSの土木工事における施工管理方針について解説 一般仕様書の最新版の紹介 仕様書に基づく現場での防災計画の策定と、災害発生時の対応について解説 事故発生時の対応について解説
	13:30 ~ 17:30	<ul style="list-style-type: none"> ・施工計画書の作成 ・品質管理における段階確認と確認検査 ・電子納品 ・工事成績評定 ・土木工事施工時の留意点 ・ひび割れ対策、防食塗装工事の留意点 	JS工事における施工管理等について、施工計画書の作成等について作成例により解説 施工の各段階における品質管理計画及び品質管理確認表について解説 JSにおける完成図書の納品方法について解説 JS工事の評定の意義等について解説 土木施工全般、特にコンクリートの材料、打設、養生に関する工夫、コンクリートのひび割れ防止対策及び防食塗装工事時の留意点について解説
2日目	9:30 ~ 10:55	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事における安全衛生管理 	一般仕様書に定める安全衛生管理と安衛法、建設工事における事故事例、現場に応じた施工段階毎の安全管理、部材並びに機材等の運搬、搬入及び搬出方式、安全を確保するための仮設備、安全教育、安全パトロール等について解説。
	11:05 ~ 12:30	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事における写真管理 	工事が適正に行われていることを確認できるよう、各工事の施工段階及び完成後目視できない箇所での施工状況、出来形寸法、品質管理状況等に関する写真撮影、管理の留意点について解説
	13:30 ~ 15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・完成検査指摘事項 ・不具合事例と重点課題 	完成検査時における指摘事項について解説 下水道施設の機能的注意点と他工事との調整などの不具合事例と重点課題の解消方法を解説
	15:45 ~ 17:15	<ul style="list-style-type: none"> ・効果測定 	授業内容の理解度を測るため効果測定を行います

・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。

・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています。(参照:オンライン研修受講規約)

11. 申し込み・問い合わせ先

「研修申込書」を下記アドレスにメールでお申し込み願います。

研修申込書は当事業団ホームページ(<https://www.jswa.go.jp/kensyu/downloadi.html>)からもダウンロードできます。なお、本講座は、WEB登録フォームに対応しておりませんので、ご了承ください。

お問合せ先 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141

日本下水道事業団 研修センター 研修企画課 TEL 048-421-2692

申込先 mail: js-kensyu.c@jswa.go.jp

オンライン研修 下水道施設建設工事の品質向上に役立つ
処理場施設等(建築)の施工管理の実務
全国土木施工管理技士会連合会 継続教育「CPDS」プログラム認定

1. 研修対象者
①JSの土木建築工事を受注している建設会社等で、現場代理人、監理技術者、主任技術者等(以下『監理技術者等』という。)をお務めの方もしくはその予定の方。
②現在、JSに登録されている土木建築工事の登録建設会社において、監理技術者等の資格をお持ちの方。
2. 研修目標
本研修では、実績等に基づくJS独自のノウハウを提供することにより、良質な出来形及び施工管理に努め、質の高い工事目的物の完成を目指した施工管理技術を短期間で習得することを目的とする。
3. 研修内容
受注者に求められる工事目的物の品質、性能の向上はもちろんのこと、施工計画書及び工事完成図書の作成並びに施工管理写真の撮影及び編集等、広く細部に渡り技術知識等を習得するため、JSが独自に策定している仕様書及び施工指針等の内容及び改訂のポイント等について説明する。
更に、それらに基づく出来形管理、品質管理、安全管理、写真管理、段階確認の方法等について、不具合等の事例を踏まえた良質な施工例並びに完成検査等の指摘を踏まえた重点課題等についてわかりやすく解説する。
4. 実施時期
1日目:令和5年11月14日(火)、2日目:11月16日(木)
※2日間の研修ですが、連日の受講にならないようにしました
5. 研修形態
オンライン(zoom)で2日間行い、現場業務のため集合研修に参加しにくい方が参加しやすい形態としています。事前にzoomによる接続試験を行います。詳細は、参加者へ後日通知します。
6. 受講料
66,000 円
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
7. 申込み期限
令和5年10月18日(水)
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただける場合があります。まずは、下記問い合わせ先までご相談ください。
8. 修了書
効果測定を合格した方に、後日「修了書」と全国土木施工管理技士連合会継続教育プログラム(CPDS)受講証明書を交付します。
効果測定不合格者にはレポート提出を求め、再判定を行います。
9. 研修の特典
①研修修了者は「日本下水道事業団の参加資格申請書の技術者経歴書」に本研修を修了した旨を明記することが可能となります。
②工事施工年度もしくは契約年度前1年以内に、本研修を受講した者が現場代理人又は監理技術者として選任され、所定の要件を満足した場合、工事成績評定点の加点要素となります。

10. カリキュラム

研修日	講 義 時 間	教 科 名	内 容
1日目	10:00 ~ 10:15	オリエンテーション	連絡事項
	10:20 ~ 12:30	<ul style="list-style-type: none"> JSの契約図書及び各種様式 出来形及び品質管理の方針 一般仕様書の主な改定事項 防災計画の策定 事故時の対応及び事例紹介 	契約図書の確認、各種提出書類の解説 及び契約方式による施工管理方法の解説 品確法、JSの建築工事における施工管理方針について解説 一般仕様書の最新版の紹介 仕様書に基づく現場での防災計画の策定と、災害発生時の対応について解説 事故発生時の対応について解説
	13:30 ~ 14:55	<ul style="list-style-type: none"> 建築基準法と下水道施設 建築工事における品質管理 	建築基準法が改正され、建築工事の他、一体構造物としての土木工事についても、基準法上の監理確認が従前に比べてより厳格に適用されることになった。改正の留意点について解説。 処理場建築は、一般の建築工事と異なる注意すべき点がある。施工管理と品質管理方針を通して解説
	15:05 ~ 17:30	<ul style="list-style-type: none"> 施工計画書の作成 段階確認及び確認検査 建築設備概論 	各工種の施工計画書の作成及びそれぞれの注意点について解説 施工の各段階における材料・施工等の品質管理計画及び管理項目の設定及び管理基準値、確認方法について解説 下水道施設の建築設備について注意点等を解説
2日目	9:30 ~ 10:55	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事における安全衛生管理 	一般仕様書に定める安全衛生管理と安衛法、建設工事における事故事例、現場に応じた施工段階毎の安全管理、部材並びに機材等の運搬、搬入及び搬出方式、安全を確保するための仮設備、安全教育、安全パトロール等について解説
	11:05 ~ 12:30	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事における写真管理 	工事が適正に行われていることを確認できるよう、各工事の施工段階及び完成後目視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況等に関する写真撮影、管理の留意点について解説
	13:30 ~ 15:30	<ul style="list-style-type: none"> 完成検査指摘事項 不具合事例と重点課題 	完成検査時における指摘事項について解説 下水道施設の機能的注意点と他工事との調整などの不具合事例と重点課題の解消方法を解説
	15:45 ~ 17:15	<ul style="list-style-type: none"> 効果測定 	授業内容の理解度を測るため効果測定を行います

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています。(参照:オンライン研修受講規約)

11. 申し込み・問い合わせ先

「研修申込書」を下記アドレスにメールでお申し込み願います。

研修申込書は当事業団ホームページ(<https://www.jswa.go.jp/kensyu/downloadi.html>)からもダウンロードできます。なお、本講座は、WEB登録フォームに対応しておりませんので、ご了承ください。

お問合せ先 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141

日本下水道事業団 研修センター 研修企画課 TEL 048-421-2692

申込先 mail: js-kensyu.c@jswa.go.jp

オンライン研修 下水道施設建設工事の品質確保に役立つ

JS品質確保研修（土木）

全国土木施工管理技士会連合会継続教育「CPDS」プログラム認定

1. 研修対象者 JSの土木建築工事を受注している、もしくは競争入札参加を希望している建設会社等の技術者
2. 研修目標 本研修では、他の分野の土木建築工事の実績、知識を持っているが、下水道施設の知識、経験に乏しい方を対象として、下水道施設に特有の構造、現象等を理解し、受注工事の品質確保について短期間で習得することを目的とする。
3. 実施時期 **令和5年11月15日（水）**
4. 研修形態 オンライン(zoom) で1日間行い、現場業務のため集合研修に参加しにくい方が参加しやすい形態としています。事前にzoomによる接続試験を行います。詳細は、参加者へ後日通知します。
5. 受講料 **33,000 円**
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
6. 申込み期限 **令和5年10月31日（火）**
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただける場合があります。まずは、下記問い合わせ先までご相談ください。
7. 修了 効果測定を合格した方に、後日「修了書」と全国土木施工管理技士会連合会継続教育プログラム(CPDS)受講証明書を交付します。
効果測定不合格者にはレポート提出を求め、再判定を行います。
8. 研修修了者の特典 ①研修修了者は「日本下水道事業団の参加資格申請書の技術者経歴書」に本研修を修了した旨を明記することが可能となります。
②本研修の受講は、日本下水道事業団が発注する総合評価方式による入札において、評価項目「配置予定技術者の継続教育(CPD)単位の取得」の評価の加算要素となります。
9. カリキュラム

研修日	講義時間	教科名	内容
1 日 目	9:00 ~ 9:10	オリエンテーション	連絡事項
	9:10 ~ 10:00	下水処理施設概説	下水道処理場の、各施設の持つ機能・特徴等について解説
	10:10 ~ 10:35	JSにおける事業の進め方	JSにおける予算制度、協定等、事業の進め方について解説
	10:45 ~ 12:10	JS設計・施工基準類の解説	下水道施設の土木工事を行うにあたって、必要な設計・施工管理基準類について解説
	13:10 ~ 14:30	工事関係書類の作成	JS土木工事の施工管理を実施するにあたっての工事関係書類の作成について解説
	14:40 ~ 16:10	施工事例解説(土木工事)	下水処理場における施工事例について解説 下水道施設の機能的注意点と他工事との調整などの不具合事例と重点課題をとおしての解消方法を解説
	16:20 ~ 17:00	効果測定	授業内容の理解度を測るため効果測定を行います

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています。(参照:オンライン研修受講規約)

10. 申し込み・問い合わせ先

「研修申込書」を下記アドレスにメールでお申込み願います。

研修申込書は当事業団ホームページ(<https://www.jswa.go.jp/kensyu/downloadi.html>)からもダウンロードできます。
なお、本講座は、WEB登録フォームに対応しておりませんので、ご了承ください。

お問合せ先 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141
日本下水道事業団 研修センター 研修企画課 TEL 048-421-2692
申込先 mail: js-kensyu.c@jswa.go.jp

オンライン研修 下水道施設建設工事の品質確保に役立つ

JS品質確保研修（建築）

全国土木施工管理技士会連合会継続教育「CPDS」プログラム認定

1. 研修対象者 JSの土木建築工事を受注している、もしくは競争入札参加を希望している建設会社等の技術者
2. 研修目標 本研修では、他の分野の土木建築工事の実績、知識を持っているが、下水道施設の知識、経験に乏しい方を対象として、下水道施設に特有の構造、現象等を理解し、受注工事の品質確保について短期間で習得することを目的とする。
3. 実施時期 **令和5年11月17日（金）**
4. 研修形態 オンライン(zoom) で1日間行い、現場業務のため集合研修に参加しにくい方が参加しやすい形態としています。事前にzoomによる接続試験を行います。詳細は、参加者へ後日通知します。
5. 受講料 **33,000 円**
費用につきましては、全て銀行振り込みとなります。(決定通知に請求書を同封)
6. 申込み期限 **令和5年10月31日（火）**
※申込期限を過ぎた場合でも、定員に空きがあれば受講いただける場合があります。まずは、下記問い合わせ先までご相談ください。
7. 修了 効果測定を合格した方に、後日「修了書」と全国土木施工管理技士会連合会継続教育プログラム(CPDS)受講証明書を交付します。
効果測定不合格者にはレポート提出を求め、再判定を行います。
8. 研修修了者の特典 ①研修修了者は「日本下水道事業団の参加資格申請書の技術者経歴書」に本研修を修了した旨を明記することが可能となります。
②本研修の受講は、日本下水道事業団が発注する総合評価方式による入札において、評価項目「配置予定技術者の継続教育(CPD)単位の取得」の評価の加算要素となります。
9. カリキュラム

研修日	講義時間	教科名	内容
1 日 目	9:00 ~ 9:10	オリエンテーション	連絡事項
	9:10 ~ 10:00	下水処理施設概説	下水道処理場の、各施設の持つ機能特徴等について解説
	10:10 ~ 10:35	JSにおける事業の進め方	JSにおける予算制度、協定等、事業の進め方について解説
	10:45 ~ 12:10	JS設計・施工基準類の解説	下水道施設の建築工事を行うに当たって、必要な設計・施工管理基準類について解説
	13:10 ~ 14:30	工事関係書類の作成	JS建築工事の施工管理を実施するにあたっての工事関係書類の作成について解説
	14:40 ~ 16:10	施工事例解説(建築工事)	下水処理場における施工事例について解説 下水道施設の機能的注意点と他工事との調整などの不具合事例と重点課題をとおしての解消方法を解説
	16:20 ~ 17:00	効果測定	授業内容の理解度を測るため効果測定を行います

- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています。(参照:オンライン研修受講規約)

10. 申し込み・問い合わせ先

「研修申込書」を下記アドレスにメールでお申し込み願います。

研修申込書は当事業団ホームページ(<https://www.jswa.go.jp/kensyu/downloadi.html>)からもダウンロードできます。
なお、本講座は、WEB登録フォームに対応しておりませんので、ご了承ください。

お問合せ先 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141
日本下水道事業団 研修センター 研修企画課 TEL 048-421-2692
申込先 mail: js-kensyu.c@jswa.go.jp

「施工コース オンライン研修」 研修参加申込書（令和5年度）

写真を貼付 願います。	参加講座を 選択願います。	民間研修	施工コース	オンライン研修
		処理場施設等(土木)の施工管理の実務		
		令和5年11月7日(火) ・ 令和5年11月10日(金)		
		処理場施設等(建築)の施工管理の実務		
令和5年11月14日(火) ・ 令和5年11月16日(木)				

申込の前に必ず「オンライン研修受講規約」をご確認ください。

利用規約に同意します。

ふりがな				性別	
氏 名					
勤 務 先	会 社 名	支社、事務所等名称		現場事務所 or 所属部課係名	
	職 務 内 容				
	住 所	〒			
	TEL	()	FAX	()	
	E-mail				
夜間・休日緊急連絡先（自宅TEL等）					

注) 1. 電話番号は市外局番から記入する。

注) 2. ふりがなは必ず記入する。

年 度	所 属 経 歴 等
(例)	
平成○年度	○○県●●市 ■■浄化センター ●●工事 現場代理人

※年齢(才)	
最終学歴	
専攻学科	
設計歴(年)	
下水道工学履修有無	

※印欄の年齢は、研修受講日を基準に計算してください。

この【**研修申込書**】にご記入の上、FAX又はメールで下記宛お申し込みください。
 〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141 日本下水道事業団研修センター研修企画課
 電話048-421-2692 Mail: js-kensyu.c@jswa.go.jp
 ※本表に記入していただいた個人情報、研修実施に係る資料の作成、その他JS業務にも参考として利用させていただく場合があります。

「施工コース オンライン研修」 研修参加申込書（令和5年度）

写真を貼付 願います。	参加講座を 選択願います。	民間研修	施工コース	オンライン研修
		JS品質確保研修(土木)		
		令和5年11月15日(水)		
		JS品質確保研修(建築)		
			令和5年11月17日(金)	

申込の前に必ず「オンライン研修受講規約」をご確認ください。

利用規約に同意します。

ふりがな				性別	
氏名					
勤務先	会社名	支社、事務所等名称	現場事務所 or 所属部課係名		
	職務内容				
	住所	〒			
	TEL	()	FAX	()	
	E-mail				
夜間・休日緊急連絡先（自宅TEL等）					

注) 1. 電話番号は市外局番から記入する。

注) 2. ふりがなは必ず記入する。

年度	所属経歴等
(例)	
平成○年度	○○県●●市 ■■浄化センター ●●工事 現場代理人

※年齢（才）	
最終学歴	
専攻学科	
設計歴（年）	
下水道工学履修有無	

※印欄の年齢は、研修受講日を基準に計算してください。

この【**研修申込書**】にご記入の上、FAX又はメールで下記宛お申し込みください。

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目5141 日本下水道事業団研修センター研修企画課

電話048-421-2692 Mial:js-kensyu.c@jswa.go.jp

※本表に記入していただいた個人情報は、研修実施に係る資料の作成、その他JS業務にも参考として利用させていただく場合があります。

オンライン研修受講規約

(目的)

第1条

このオンライン研修規約(以下「本規約」という)は、日本下水道事業団研修センター(以下「研修センター」という)の実施するオンライン研修が、安定的かつ円滑に実施することを目的とする。

(適用)

第2条

本規約は、研修受講者(以下「受講者」という)に対して研修センターが実施する研修が、オンライン研修に該当する場合に適用するものとする。

なお、受講者とは研修センターへオンライン研修の受講申し込みを行い、研修センターより受講決定の通知がなされた者をいうものとする。

(オンライン研修の定義)

第3条

オンライン研修とは、研修センターが実施するオンデマンド又はライブによりインターネットの仕組み等を用い、パソコンやスマートフォン等を通じて、集合せずに受講できる研修をいうものとする。

(禁止事項)

第4条

1. 受講者は、自ら又は研修センター以外の自然人もしくは法人等(以下「受講者等」という。)をして、オンライン研修の受講前、受講中、受講後を問わず、次のいずれかに該当する行為を行ってはならず、又は行わせることもできないものとする。

(1)受講者本人以外が視聴する行為

(2)研修センターが配信するオンライン研修を録画、ダウンロード等をする行為、更にそれを利用(複製、送信、転載、改変等の行為を含むが、これに限らない。)する行為

(3)第三者のID又はパスワードを利用する等成りすます行為、又は自己のID及びパスワードを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等する行為

(4)著作権法等に違反するなど法令に違反する行為

(5)公序良俗に反するなど研修センターが不適切と判断する行為

(6)SNS等によりオンライン研修での講義内容を発信する行為

(7)研修センターに無断でオンライン研修に係る講義資料の複製、転載等をする行為
(8)コンピュータ・ウィルス、マルウェア等、その他有害なプログラムを含む情報をオンライン研修に関連して送信する行為

(9)その他、研修センターが不適切と判断する行為

2. 受講者等の行為が前項の各号いずれかに該当すると判断した場合は、研修センターは受講者への事前の通知なしに、受講者等に対するオンライン研修の配信停止、オンライン研修自体の中断または中止、その他研修センターが適当と判断する措置を講ずることができるものとする。
3. 受講者等が本規約に違反したことにより、研修センターが何らかの損害を被った場合、研修センターは受講者等に対し相応の損害賠償請求その他法的措置をとることができるものとする。

(キャンセル)

第5条

1. 受講者は、受講申し込み前に、受講に使用するパソコンの動作環境を予め確認のうえ申し込むものとする。
2. 研修センターより、当該申し込みのあった受講者に対して ID 及びパスワードの送信後は、受講者は、次のいずれかに該当する場合を除き、キャンセルはできないものとする。
 - (1)火災、落雷、地震、風水害、停電及びその他の天災地変に起因して受講が困難な場合
 - (2)いわゆるハッカー等の介入により受講が困難な場合

(保証の免責等)

第6条

1. 受講者の事由等により受講できない場合、研修センターは賠償の責任を負わないものとする。何らかの理由により研修センターが責任を負うと認めた場合であっても、研修センターは、受講者が被った損害につき、受講者が研修センターに支払ったオンライン研修の受講料以上の責任を負わないものとする。
2. 研修センターは、研修センター側のインターネット回線の状況、配信機材の不具合、その他予期せぬ理由により、コンテンツの中断、障害、停止により受講不能の事態等が発生した場合も、これによって受講者が被った損害について受講料以上の責任を負わないものとする。
3. 受講者は、オンライン研修において、自らの判断と責任の下、言動、行動及び発信等を行うものとし、オンライン研修に関連して、受講者と第三者との間で生じた取引、連絡および紛争等については、研修センターは一切責任を負わないものとする。

4. 講義の内容、法令等の説明についてはアドバイスであり、受講内容をもとに実施した行為の結果について、研修センターは一切責任を負わないものとする。

(やむを得ない場合の停止等)

第7条

研修センターは、次のいずれかに該当する場合、事前に受講者へ通知して、オンライン研修の一部又は全部を停止し、又は中断する（緊急性があり受講者に事前に通知することが困難な場合は、事前に通知することなく、オンライン研修の一部又は全部の停止し、又は中断をする）ものとし、オンライン研修を停止又は中断した場合、研修センターは受講者の申請に基づき、受講者に対し受講料の全額又は一部を返金する。ただし、その他に生じた損害について、研修センターは一切の責任を負わないものとする。

- (1) オンライン研修の提供に必要な装置、コンピュータ、システム及び通信回線等が不通、不良及び事故等により使用不能となった場合
- (2) 火災、落雷、地震、風水害、停電及びその他の天災地変に起因してサービス提供が困難な場合
- (3) いわゆるハッカー等の介入によりサービス提供が困難な場合
- (4) その他、やむを得ない事由により、研修センターが停止又は中断の必要があると判断した場合

(研修の運営)

第8条

1. 研修センターは、受講者がオンライン研修受講に際して利用する配信システムやオンライン会議ソフトなどのサービスについて、サポートを行わないものとする。
2. オンライン研修の実施にあたっては、原則、受講者から講師等への質問は受け付けないものとする。ただし、講師等が質問を行うことを認めた場合には、講師等が認める範囲で質問を受け付けることとするが、全ての質問に対し回答を行うことを保証するものではないものとする。
3. オンライン研修に係る講義資料の提供は、郵送又は配信システムによるダウンロードにより提供するものとする。

(個人情報の取扱い等)

第9条

1. 研修センターは、法令その他の規範を遵守し、日本下水道事業団が定める個人情報保護規定に基づき、個人情報を保護する。
2. 研修センターは、受講者の個人情報のうち、氏名、所属及び属性について、研修の効

果をあげるために講師へ情報を提供する。

3. 研修センターは、受講者の個人情報を、研修に対する照会及び相談に対する回答及び資料送付、研修の実施、研修開催案内及び研修費を助成する各都道府県の市町村振興協会への参加情報の提供に利用する。
4. 研修センターは、オンライン研修の品質向上のため、オンライン研修の実施状況を録画する場合がある。

(本規約の変更および変更の手続)

第10条

1. 研修センターは、受講者がオンライン研修に申し込んだ後に、本規約を変更する必要がある場合には、当該受講者に同意を得て本規約を変更するものとする。
2. 前項の規定にかかわらず研修センターは、本規約の変更が、本規約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、その他変更に係る事情に照らして合理的なものであり、受講者に不利益を与えないと判断できる場合においては、当該受講者の同意を得ることなく本規約を変更することができるものとする。
3. 研修センターは、受講者に対して、第1項及び第2項により、本規約の変更をした場合には、変更した本規約の変更内容と効力発生日を、ホームページ等で周知する。

附則

(施行期日)

第1条

この規約は、令和4年4月1日より施行する。